

平成 20 年度事業報告

〔概 要〕

米国発のサブプライムローン破綻による世界的な不況は、「景気に左右されない」と言われてきた補聴器業界をも巻き込み、最近では不況感からか、古くなつての劣化でも買い控え、修理して使用する傾向が多く見られるようになりました。これを反映して 2008 年の国内出荷台数は、46 万 1 千余台、対前年比 97.0%（JHIMA 調べ）との結果となって表われたものと思います。しかし、実際店頭に立ち、ユーザーの方々と接する販売員の立場としての感想は、数字以上のマイナス感があるのではないのでしょうか。

昨年度設置されました（財）テクノエイド協会の「補聴器技能者養成部会」では、現行の「認定補聴器技能者資格制度」の育成カリキュラムの国家資格化を見据えて見直し、さらに一步進んで「補聴器の有資格者販売制度」の研究と、その制度における有資格者の養成カリキュラムの研究を始めました。当協会からも中核となる委員を派遣し、我々認定補聴器技能者が制度の核となるべく研究を進めております。

協会発足から 3 年が経過し、3 割に満たない会員組織率には到底満足できませんので、将来の拡大に備え、会則の見直し、各委員会活動の充実に努めてまいりました。

以下、平成 20 年度の活動報告を申し上げます。

〔会員構成〕

会 員 の 別	期首	期末	増減
一 般 会 員	4 名	4 名	0 名
資格認定会員	332 名	347 名	15 名
準 会 員	68 名	63 名	▲5 名
賛 助 会 員	5 名	5 名	0 名
特 別 会 員	0 名	0 名	0 名
会 員 合 計	409 名	419 名	10 名

〔事業報告〕

○特定非営利活動に係る事業について

平成 20 年度の重点活動目標として次の 4 項目を掲げて活動して参りました。

1. 補聴器技能者の育成事業（定款第 5 条第 1 項①）

①必修指定講習会 I 及び II を主催し、講師、判定員を派遣しました。

②補聴器技能者基礎講習会（（財）テクノエイド協会主催）に運営要員、講師及び実習指導員を派遣しました。

③総会時に研修会を開催いたしました。

2. 補聴器技能者の普及啓発活動（定款第 5 条第 1 項②）

①補聴器技能者基礎講習会、補聴器技能者講習会、認定補聴器技能者試験（以上（財）テクノエイド協会主催）、必修指定講習会等の会場で、当協会の広報活動と会員の募集活動

を行いました。

- ②未加入の補聴器技能者や一般の方々にも広報できるようホームページをリニューアルしました。
- ③オヤノコト・エキスポ 2008, 国際福祉機器展にて補聴器相談会を開催しました。
- ④協会リーフレット, 協会ロゴを作成しイベント等で広報しました。

3. 本法人の関連学会・団体との情報交換及び研究等共同事業（定款第5条第1項③）

- ①JHIDA, JHIMA と当協会の業界3団体で合同三役会議を4回開催し, 意見交換を行いました。
- ②テクノエイド協会の要請により, 新たな有資格者販売制度における有資格者の養成カリキュラムの研究を行いました。
- ③一部の地方医師会主催の「耳の日健康相談会」から要員派遣と機材提供の依頼を受け, 対応しました。

4. その他目的を達成するために必要な事業（定款第5条第1項④）

①会員名簿を発行

会員の現況調査を行い印刷可能な状態となりました。有効活用の方策を各委員会において検討中で, 次年度への継続事業といたしました。

②. 会員の募集

あらゆる機会を捉え, 募集のための広報活動を展開してまいりましたが, 期首から10名増という結果に終わりました。

○その他の事業（定款第5条第2項）

実施しておりません。

平成20年度決算報告書

平成20年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現金	968,555		
普通預金	766,993		
郵便貯金	28,500		
前払金	182,500		
流動資産合計		1,946,548	
資産合計			1,946,548
II 負債の部			
流動負債			
前受金	128,000		
流動負債合計		128,000	
負債合計			128,000
III 正味財産の部			
正味財産			1,818,548
(うち当期正味財産減少額)			(1,824,264)
負債及び正味財産合計			1,946,548

平成20年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

自平成20年4月1日 至平成21年3月31日

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会

(単位：円)

科 目	20 予 算 額	20 決 算 額		20予算－20決算
I 収入の部				
1 会費・入会金収入				
入会金収入	500,000	130,000		
会費収入	6,060,000	4,437,000		
	6,560,000		4,567,000	1,993,000
2 事業収入				
特定非営利活動事業		12,587,000		
	10,000,000		12,587,000	Δ2,587,000
3 寄付収入		30,885		
	0		30,885	Δ30,885
4 雑収入				
受取利息		5,071		
	5,000		5,071	Δ71
収入合計	16,565,000		17,189,956	Δ624,956
II 支出の部				
1 事業費				
特定非営利活動事業				
育成事業	8,000,000	8,772,885		Δ772,885
啓発事業	3,000,000	2,048,815		951,185
研究事業		569,180		Δ569,180
	11,000,000		11,390,880	Δ390,880
2 管理費				
会議費	3,000,000	2,938,584		61,416
理事会費		1,574,034		
その他会議費		103,840		
講習会運営委員会		433,490		
広報委員会		675,680		
総務委員会		151,540		
総会費	500,000	745,590		Δ245,590
旅費交通費	600,000	308,650		291,350
通信費	450,000	246,615		203,385
消耗品	700,000	665,423		34,577
支払手数料	5,000	130,310		Δ125,310
賃貸料(家賃)	600,000	600,000		0
租税公課	5,000	5,830		Δ830
顧問料(税理士他)	200,000	126,000		74,000
寄付金		30,885		Δ30,885
事務委託費	900,000	900,000		0
雑費	10,000	588,695		Δ578,695
渉外費	5,000	214,758		Δ209,758
	6,975,000		7,501,340	Δ526,340
3 その他資金支出				
雑損失	0	122,000		
	0		122,000	Δ122,000
支出合計	17,975,000		19,014,220	17,975,000
当期収支差額	Δ 1,410,000		Δ 1,824,264	414,264
前期繰越収支差額	3,576,106		3,576,106	0
次期繰越収支差額	2,166,106		1,751,842	414,264

平成20年度 特定非営利活動に係る事業会計正味財産増減計算書

自平成20年4月1日 至平成21年3月31日

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会
(単位：円)

科 目	金 額		
(増加の部)			
資産増加額	0		
負債の減少額	0	0	
増加額合計			0
(減少の部)			
資産減少額			
当期収支差額	1,824,264		
負債増加額	0	1,824,264	
減少額合計			1,824,264
当期正味財産増加額			1,824,264
前期繰越正味財産額			3,642,812
期末正味財産合計額			1,818,548

平成20年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会
(単位：円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
流動資産				
現 金		968,555		
普通預金		766,993		
郵便貯金		28,500		
前払金		182,500		
流動資産合計			1,946,548	
資産合計				1,946,548
II 負債の部				
流動負債				
前受金		128,000		
流動負債合計			128,000	
負債合計				128,000
正味財産				1,818,548

注記 普通預金 みずほ銀行 神田駅前支店 普通預金 2126161
 郵便貯金 振替貯金 00130-5-631089
 振替貯金 00180-1-299580
 前払金 総会会場費一時金
 前受金 入会金・会費

定款第5条第1項2号に定めるその他の事業に係わる収支はありません。

以上のおり報告いたします。

平成21年6月19日

特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会

理 事 長 宮永 好章

当協会の会計に関する帳簿及び証拠書類等に基づき

厳正なる監査を行った結果、正確かつ妥当であることを認め、

ここに報告いたします。

平成21年5月12日

監 事 田代 實
 監 事 菅谷 保巳

